

恒例の賀詞交歓会にて 新座地区振興会の 平成30年がスタートしました。

広報しんざ



43名の参加にて1月1日(月曜日)新座コミュニティセンターにて実施されました。大慶院中川住職

からの御祝いから始まり、住職からのお言葉では、大慶院の今年9月8日・9日に33年に一度の御開帳、そして晋山式の実施の報告がありました。振興会長の年頭の挨拶では、昨年の保育園駐車場の整備、この地域からの庭野政義市議会議長の就任、さらには市長への陳情に対しての市からの返答が初めて届いたことの報告がありました。新年を迎え、今年には振興会役員改選、第一区の道路拡張に伴う新座消防団(第二分団二部)一班、二班消防小屋の合併新築(現ポンプ小屋より広く自動車積載ポンプ配置予定)等の予定が発表されました。庭野政義市議会議長からは、昨年が自身自身では激動の一年だったこと、高齢化が進み日本では後期高齢者が700万人になり、それぞれ個々にかかりつけの医者を見つけてもらいたいこと、新座地域には宝物が多く後世に伝えていく事が大切なこととお話しがあり乾杯をしていただき、参加者全員で新座地域の益々の発展、地区民の健康を祈念いたしました。



頑張ってます! ODF4C 【アウトドア・ファミリークラブ・四区】



今年度十日町雪まつり雪像「雪の芸術展」で雪像を制作させていただきました。アウト・ドア・ファミリークラブ会長の徳永真二と言います。毎年、岡入りの入り口(東小学校的の通りを旧道にぶつかる田んぼ)にて作成しております。

基本、アウト・ドア・ファミリー4クラブの会員がメインで行っているのですが、新座4区翔四会、新座2区の有志の方々から御協力頂いて毎年いい作品が出来ています。さて、今年の雪像作品ですが「ゴルジュの勇者」というタイトルで作成いたしました。街の両側には驚に乗った勇者、もう片側にはドラゴンがいて戦っているのを思わせるような作品にしました。また、今年の作品に至っては見る角度を工夫して1箇所はスタンプに真正面、もう1箇所は戦う勇者が乗っている鷲の羽根のところからドラゴン及び山の麓にある街並みを一望できる箇所を作ってみました。それぞれの箇所を分担して作業してきました。私は大聖堂及び街並みをメインにつくらせてもらいました。昨年熊本城をイメージした城を作らせてもらいましたが、雪削り箇所によっては雪をくついたり細かい作業が多くて大変苦戦しました。審査当日天気が良く気温が高くなり雪が溶ける為それを修正するのも苦労しました。街並

【編集後記】
例年になく年末からの降雪、さらに二月に入り連日の大雪となりました。長期予想でも今年は大雪予想でしたがしっかりと当たりました。最近の天気予報は正確だなとつくづく思います。気がつけば春も目の前、大雪の年の春はさらに楽しみなのは私だけでしょうか?

みについては建物の中にLEDライトをいれて綺麗な街並みに仕上げる事が出来ました。今年は市長賞を狙っていましたが、十日町織物工業協同組合理事長賞を頂きました。1位ではありませんでしたが地元の方々、遠方から来られた友達同士、恋人同士、家族連れの方々から「すごい面白いですね。すごい綺麗ですね」他、色々嬉しい言葉をもらいそこでやりきった感、喜びを感じました。来年度会長を大淵勝さんにバトンタッチしますが、来年もいい作品が出来るように私もサポートしたいと思えます。



第39回新雪ジョギングマラソン大会

例年になく降雪の中で大会となりました。北は秋田県、南は岡山県からのエントリーがあり事前エントリーが391名(内県外106名)、当日参加者が173名と総勢564名での大会となりました。天候の影響でしょうか、途中棄権

雪景色を駆け抜け 十日町ジョギング大会

新雪の雪景色を駆け抜けました。市民会の実行委員会主催の第39回新雪ジョギングマラソン大会が2日、主催ハーフ10キロ、5キロ、10日町市で開かれた。県内3市のコースがあり、56名のほか、東北や近畿など全3人が参加した。朝は80度、雪の舞う十日町を力走。ランナーは白い息を吐きながら走り抜けた。

【男子】一般ハーフ 小川元英君(12)は「新年最初に優勝でき、今年はいいこがたくさんある年になりそう」と声を弾ませた。

【女子】一般ハーフ 山田史代(高校1) 佐藤広夢(高校1) 村山京平(高校1) 松岡大輝(高校5) 永原大樹(高校5) 村山美穂(高校5) 宮南南央(高校5) 小川元英(高校3) 吉田光希(高校3) 阿部青木(高校3) 込多高海(幼児3) 別荘 誠

【女子】一般ハーフ 山田史代(高校1) 佐藤広夢(高校1) 村山京平(高校1) 松岡大輝(高校5) 永原大樹(高校5) 村山美穂(高校5) 宮南南央(高校5) 小川元英(高校3) 吉田光希(高校3) 阿部青木(高校3) 込多高海(幼児3) 別荘 誠

【新潟日報記事の紹介】

雪でも走ればポカポカに!

十日町マラソン
県内外から563人

雪中を走る雪国ならではの「第39回新雪ジョギングマラソン大会」(同実行委員会主催)が2日、十日町市で開かれた。県内外から563人が参加、雪の降る年始の街で心なげに汗を流した。

【毎日新聞記事の紹介】



清水神社 奉賛会主催メ焼き

1月14日(日曜日)年始恒例の「メ焼き」が行われました。

新座会場のコミュニティセンターグラウンドは午前9時より清水神社奉賛会主催にて約50名参加しました。

大慶院は午前10時より1区の住民約60名が参加して行われました。

新座会場のグラウンドは、昨年12月中頃からのコミュニティセンター駐車場を除雪した雪で駐車場と同じ高さまで積み上がりました。当日は小雪の中、両会場とも大慶院ご住職様による地域繁栄のご祈祷の後、年男年女達に点火された炎は勢いよく無病息災・家内安全の願いと共に燃え上がりました。

行事を盛り上げる為にも、まだ参加されていない方は「メ焼き」の火にあたり、あぶったスルメを食べて、一年間健康でいられるよう祈願されてはいかがでしょうか。

大慶院様メ焼き

